



私大協発第17142号
令和5年10月5日

理事 長
殿
加盟各大学
学 長

日本私立大学協会
会 長 小 原 芳 明
私立大学基本問題研究委員会
担当理事 黒 田 壽 二
教育研究充実部会
部 会 長 小 林 弘 祐

(印影印刷)

令和5年度（通算第4回）「私立大学教育研究充実協議会」の開催について

爽秋の候、貴学ますますご隆昌の趣、慶賀の至りに存じます。

早速ではございますが、本協会の本年度事業計画に基づき、標記の協議会を下記および同封別紙「日程（予定）」により開催致したくご案内を申し上げます。

本協会では、昭和55年度に「教育学術充実研究委員会」を設置して以来、私立大学の教育および学術研究にかかわる調査研究と「教育学術充実協議会」の開催を重ねて参りましたが、令和2年度に至り、教育及び学術研究の充実発展と新たな課題であるその質保証は、私立大学経営とも不可分にあることを踏まえて、同委員会を発展的に解消し、新たに私立大学基本問題研究委員会の下に「教育研究充実部会」を設置して、私立大学の教育と学術研究に関わる政策研究と、学長等を対象とする「私立大学教育研究充実協議会」の開催を行うことと致しましたことはご高承の通りです。

本年度の同協議会については、当部会において検討を進めて参りました結果、少子化が急速に進行するなか、中央教育審議会において「今後の高等教育の在り方」を巡る審議が開始されたことを踏まえ、メインテーマを「少子化を踏まえた今後の高等教育の在り方」として、政府の高等教育政策や人材需要等の社会情勢を俯瞰しながら、今後の私立大学における高等教育のあり方について研究・協議を行うことと致しました。

つきましては、学務ご多忙の折とは存じますが、何卒、当協議会の重要性をご斟酌賜り、尊台をはじめ適任者の方にご参加いただけますよう、ここにご案内を申し上げます。

記

一. 日 時：令和5年12月5日（火） 14：00～16：30

二. 開催方法：オンライン（Zoomウェビナー）

三. 研究・協議テーマ等（詳細は、別紙の「日程（予定）」をご覧ください。）

1. 高等教育政策の諸動向について（仮題）
2. 学部再編による特定成長分野への転換（仮題）
3. 人材需要の変化と大学教育への期待（仮題）

四. 参加対象者：本協会加盟各大学の学長および理事長、副学長、教育研究担当理事等の相当者

五. 協議会出席のための費用について

協議会のご参加にあたりましては、参加会費は必要ございません。

六. お申し込みについて

1. **申込方法**：本協会ウェブサイト (<https://www.shidaikyo.or.jp/>) の「加盟大学専用サイト」よりお申し込みください。なお、「加盟大学専用サイト」へのログイン方法は、別紙の「ログイン方法」をご確認ください。

2. **定 員**：1大学2名（2アカウント）まで

※配信時の混乱を避けるため、ご理解・ご協力をお願い致します。

3. **締 切 日**：令和5年11月27日（月）まで

4. 留意事項：

(1) お申し込み後、申込時にご入力いただいたメールアドレス宛に、自動返信の「申込受付」メールが送信されますので、ご確認ください。届かない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールについては、迷惑メールとして認識される可能性もございます。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

(2) 協議会資料のダウンロードURLおよび配信用URLは、後日、申込時にご入力いただいたメールアドレス宛にご案内致します。

(3) 協議会終了後、期間限定の録画配信を予定しております。

○ 協議会当日にご出席いただいた方には、後日、録画視聴用URLをお送り致します。

○ 協議会当日にご出席できず、録画の視聴をご希望の場合も、ご参加申込と同様に、本協会ウェブサイトの「加盟大学専用サイト」よりお申し込みください。

七. 個人情報の取り扱いについて

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩などの防止に努めます。また、法令などに基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供は致しません。

本協会は、当該協議会に参加申し込みをいただいた「個人情報」を本年度の当協議会の運営および今後の研修・研究活動に必要な範囲において利用させていただきます。

八. その他

1. 参加者による講演の録音・録画・撮影は、禁止とさせていただきます（録画配信を含む）。

2. 本協議会では、協議成果をさらに広めるため、協議会終了後、協議会報告書を刊行致しますので、ご活用ください。

九. お問い合わせ

日本私立大学協会 教学支援部（担当：三井）

[TEL] 03-3261-7049

[E-mail] kyougaku@shidaikyo.or.jp

[住 所] 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館9階

* [問い合わせ時間] 月曜日～金曜日 9時～17時

以 上

令和5年度「私立大学教育研究充実協議会」日程（予定）

【日 時】 令和5年12月5日（火） 14：00～16：30

【開催方法】 オンライン（Zoom ウェビナー）

【参加者】 本協会加盟大学の学長および理事長・副学長・教育研究担当理事等の相当者

メインテーマ 「少子化を踏まえた今後の高等教育の在り方」

－ 接 続 確 認（13：00～14：00） －

－ オリエンテーション（13：50～14：00） －

14:00 ～	I. 開 会 ・・・日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文
14:15	私立大学基本問題研究委員会教育研究充実部会部会長 II. 挨拶 ・・・北里大学理事長 小 林 弘 祐
14:15 ～ 14:55 [40分]	III. 協 議 1. 高等教育政策の諸動向について（仮題） 講 師：文部科学省高等教育局長 池田貴城氏 ⇒令和6年度私立大学関係政府予算と税制改正、地方における高等教育や国公私の役割分担などの少子化時代を見据えた今後の高等教育の在り方、学校法人のガバナンス改革など、高等教育政策の全体像を俯瞰する。
	《 休憩 5分 》
15:00 ～ 15:40 [40分]	2. 学部再編による特定成長分野への転換（仮題） 講 師：北里大学事務副本部長・学事企画部長 池 本 尚 氏 ⇒政府の教育未来創造会議や中教審大学分科会等において、DX・GX等の成長分野の人材養成が今後の重要課題の一つとされている。「大学・高専機能強化支援事業」の採択事例から、少子化時代の経営戦略について考える。
	《 休憩 5分 》
15:45 ～ 16:25 [40分]	3. 人材需要の変化と大学教育への期待（仮題） 講 師：リクルート進学総研所長・カレッジマネジメント編集長 小 林 浩 氏 ⇒少子化は大学の「入口」問題のみならず、地方を中心に就労者の確保問題にもなっている。大学の「出口」となる今後の労働市場や人材需要の変化と、大学に期待される機能・役割等から今後の大学教育の在り方について考える。
16:25 ～ 16:30	私立大学基本問題研究委員会教育研究充実部会部会長 IV. 閉 会 ・・・北里大学理事長 小 林 弘 祐

※本協議会は大学単位での参加となるため、役職も「大学名」＋「現役職名」で標記致しております。

日本私立大学協会加盟大学専用サイト

ログイン方法

URL : <https://www.shidaikyo.or.jp/>



①日本私立大学協会ウェブサイト

<https://www.shidaikyo.or.jp/>

に、アクセスして、
右上「加盟大学専用サイトログイン」を
クリックしてください。

URL : <https://www.shidaikyo.or.jp/member/>



②日本私立大学協会

加盟大学専用サイトに移動

<https://www.shidaikyo.or.jp/member/>

③加盟大学専用サイトの

ログイン ID・パスワードを入力

ID・パスワードは、サイトリニューアルに伴い、2020年1月より変更いたしました。詳細は各大学からご登録いただきました情報管理担当者にお問い合わせください。(情報管理担当者不明の場合は、本協会までご連絡ください。)



④「研修会・協議会など参加申込み」を
選択



⑤該当の研修会・協議会を選択して、
必要事項を入力し申し込んでください。

※**自動返信の「申込受付」メール**が
届いたことを**必ずご確認ください**。

特に、オンラインによる研修会・協議会の開催にあたっては、ご入力いただいたメールアドレス宛に接続先 URL 等をご連絡いたします。自動返信のメールが届かない場合は、ご入力いただいたアドレスを再度ご確認くださいませようお願いいたします。